

「CSRって、社会貢献じゃないって、知ってましたか？」



「環境・健康・安全など、社会において企業が果たすべきすべての責任」のことを
CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) と総称します。

「企業が顧客・従業員・地域に支持され、不可欠な存在となるには？」

「企業とNPOとの協力関係をどのようにつくったら良いのか？」

少子高齢化が進む国内と、成長と停滞が複雑に入り組む海外の経済環境の中で、企業経営には、
従来より広い視野や多様な対応力が求められています。そんな国内外の流れに、先進的な企業は
どう動き始めているか。

多くの東証1部上場企業のCSR報告書に第三者意見を執筆するとともに、地域に根差した企
業の支援を続けているIIOE代表の川北秀人氏をお招きし、地域の企業が自らと地域を活性
化するために、動向を学ぶとともに、「世界一簡単なCSR報告書づくり」を体験していただくセ
ミナーを開催いたします。持続可能な経営のために必要な視点や取り組みを学び、地域と共存共
栄する企業への道を開拓しませんか。ぜひこの機会をお見逃しなく！

◆日時◆

2012年

7月4日(水)

13:30~16:30

◆締切◆

6月27日(水)

◆会場◆

島根県民会館

2階多目的ホール

(松江市殿町158)

◆参加費◆

無料

◆対象◆

活性化と経営革新を望む
企業、NPO、自治体関係の

◆定員◆

50名(先着順)

◆講師◆

川北 秀人氏

IIOE

[人と組織と地球のための国際研究所]

代表



【講師プロフィール】川北 秀人氏 (IIOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や 国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント、NPOと行政との協働の基盤づくり、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。

特に2001年以来、環境社会報告書・CSRレポートへの第三者意見執筆は計25社97回、市民との対話(ステークホルダー・ダイアログ)のファシリテートは計27社86回を担当。11年度の第三者意見執筆は11社(アドバンテスト、アルパイン、伊藤忠商事、カシオ計算機、協和発酵キリン、損保ジャパン、デンソー、日立ソリューションズ、ブラザー工業、三菱化学、横浜ゴム)。また、世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」(環境goo主催)でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけている。

公益財団法人

ふるさと島根定住財団



【お申込方法】

- FAXの場合は、下記「申込書」をお送りください。
FAX：0852-28-0692
- Eメールの場合は、①希望会場②お名前③所属団体名④電話番号⑤講座で学びたい事を記入してください。
Eメール：shimane@teiju.or.jp

【お問合せ】

(公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課
(しまね県民活動支援センター)

TEL：0852-28-0690（担当：平野・森山）



【申込締切】 6月27日（水）

※定員に達し次第締め切りますので、参加申し込みはお早めに！

CSRセミナー「世界一簡単なCSR報告書の作り方」

参加申込書 FAX：0852-28-0692

ふりがな	
お名前	
会社名・団体名 (なければ空欄をお願いします)	
電話番号 (携帯電話)	
メールアドレス	
セミナーで学びたい事 (セミナーの中で出来る限り お答えいたします)	